

きのくにロボットフェスティバル2021の実施方針について

令和3年7月21日

きのくにロボットフェスティバル実行委員会（以下、「実行委員会」）では、2021年度のきのくにロボットフェスティバル及び全日本小中学生ロボット選手権について、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑みて、実施方針を決定しました。

実行委員会では、新型コロナウイルス感染症は、変異株の発生により感染が拡大し、ワクチン接種も進みつつありますが、12歳に満たない小学生がワクチン接種の対象となっていない現状では、子供達への感染に対する不安が払拭できず、全国から多くの小中学生を集める本イベントの開催は難しいは難しいと判断しました。

一方で、「第14回全日本小中学生ロボット選手権」は、全国から和歌山県にお越しただいて決勝大会を実施することは難しいものの、各地区の予選会は、適切な感染症対策を講じて実施することが可能であることや、2020年度に中学3年生であった選手の救済を行う方針としていたことから、全国決勝大会のみ非対面方式を採ることにより、大会を実施することは可能と判断しました

全日本小中学生ロボット選手権の実施方法は、

1. 決勝大会は、競技の録画データを実行委員会に提出し、特別審査員が審査を行う。
2. 地区大会は、従来通りの集合・対面形式の地区予選大会を実施する。
3. 地区の組立講習会は、省略可能とする。
4. グローバル部門は、今回は実施しない。
5. 表彰は発送をもって行う。
6. 提出された競技の録画データは、HP等で閲覧できるようにする。
7. 実施に際し、「きのくにロボットフェスティバル2021・第14回全日本小中学生ロボット選手権」と表記する。

中止とする競技及びパフォーマンスは、

- ・スーパーロボットショー
- ・きのくに高校生ロボットコンテスト
- ・きのくに高校生プログラミングロボットコンテスト
- ・高専ロボコンパフォーマンス
- ・各種展示物

以上のことから、2021年12月の「きのくにロボットフェスティバル」は、「全日本小中学生ロボット選手権」以外の競技及びパフォーマンスについては中止とし、「第14回全日本小中学生ロボット選手権」は動画審査により表彰者を決定することで実施します。

また、動画審査のために各地区から選抜された決勝大会出場者のロボットの動画をホームページから見られるよう、準備を進めますので、楽しみにしてください。

きのくにロボットフェスティバル実行委員会

問い合わせ先：和歌山工業高等専門学校 総務課総務・企画係
担当：吉野

[TEL:0738-29-8212](tel:0738-29-8212)